



12月9日(日) 10日(月) 11日(火)

富士通フロンテックカップ・神奈川新聞社杯争奪戦

FII

戦力充実の南関東勢がリード

12月9日から開催される川崎競輪は富士通フロンテックカップとして行われるF2戦。今期も終盤戦に入り、各選手の間にも色濃く出るシリーズとなりそうだ。

A級1、2班戦は南関東の層が厚い。地元のエース柴田功一(神奈川79期)をはじめ、S級で長らく活躍していた差し鋭い飯田辰哉(千葉72期)や、戦法多彩な柏木伸介(静岡84期)もたいぶ調子を戻してきている。望月一成(静岡111期)も成長著しい積極先行。かなり戦力は充実している。関東勢は川上真吾(東京98期)が中心となりそうだが、近況息な状況で苦しい戦いが予想されそう。東北ラインは酒井雄多(福島109期)を中心に、金野俊秋(岩手92期)、井上公利(宮城93期)、当初で抜群の走りを見せる三浦志郎(秋田100期)とパンチ力のある機動型が揃う。

前半5レースはチャレンジ戦で、113期のルーキーを中心とした強力な自力型が揃う開催となった。白熱の走りに期待できそう

A級主力選手

柴田 功一 期 神奈川79期



地元の中核となるのは柴田功一(79期)だ。S級へ昇降級を繰り返す近年ではあるが、高いマーク技術を持つ柴田はラインからの信頼が厚い。今期は9月の平で失格しているため、S級への点数確保は厳しい状況。その失格の内

容も前々々攻めた同県の河野淳吾(神奈川99期)を援護するための斜行失格。マーク屋としてのレーススタイルを貫いた結果のアクシデントだった。ペテランの域に入っている柴田だが、力任せの脚力勝負が増えた近年でも、それに対応しつつライン戦を重んじた技術ありきの走りを続けている。調子自体には問題なさそうだが成績は安定しておらず、前回の武雄ミッドナイトでも優出を果たしている。「地元神奈川での開催だし、結果を出せるよう頑張りたい」と語る。今節の活躍に期待したい。

川上 真吾 期 東京98期



展開に応じて何でもこなせる川上真吾は怖い存在となりそう。前回は準決勝で大敗して途中欠場するなど、近況はやや不安定な成績ではあるが、それでも川上の自在性は大きな武器。突出した力のある先行型が相手となるメンバーなら番手や3番手をさばく器用さもあるし、動きの少ないスローなレース展開なら自分で逃げてレースを作る時もある。そんな駆け回れる展開なら強力な地脚を発揮する場面も少なくない。関東の目立った自力型が少ない今シリーズは、自ら自力自在に攻めて層の厚い別線を攻略する場面も増えそうだが、トリッキーな走りや別線を翻弄する。S級に上がるための競走得点も恐らく微妙な位置に居る。残り一か月を切った今期の終盤戦となる。こが正念場となりそう。

望月 一成 期 静岡111期



アマチュア時代から主にスプリントで活躍してきた望月一成は昨年に111期としてデビュー。先行主体のレースで着実に力を付けている。今年3月に特昇班を果たしてからも、果敢な先行を続けている。その積極的な姿勢について師匠の黒田直記(静岡72期)に話を聞くと「戦法に関しては俺は特にああしろ、こうしろとは言いませんよ。そのへんは人の選手として、社会人として自分で考える力を付けて欲しいから」と語る。スプリントの望月が目先の勝ちにこだわれば、カマシやまくり中心で良さそうだが、「とにかくまずラインで決めたいし、逃げて残れる力を付けたら」と先を見据えた走りに、誰かから言われるのでもなく、自らの意志で挑戦している。まだまだ今後の成長が楽しみな期待の成長株。



CR主力選手 中釜 章成 期 大阪113期



今年7月にデビューした中釜章成(大阪113期)は在校成績は57位でわずか2勝の成績で卒業。数字だけ見ればデビュー後はある程度の苦戦も予想されたが、フタを開けてみれば実戦のレースで白星を重ねている。20戦15勝で2着が3回と大活躍。途中、連勝を7まで伸ばすも、落車失格で特昇班に失敗。右肩の肩甲骨骨折のケガを負い、約2か月の戦線離脱を余儀なくされた。しかし、ケガが癒え感じさせない力走で完全優勝。続く奈良も3連勝。6連勝でこの川崎を迎える事になった。同期の面々をはじめ、強力な相手が揃う今シリーズだが、落車失格で途絶えた7連勝のタイムと同じ轍は踏みたくない。持ち前のタツシユ力を生かした走りで、再度特昇班に挑戦する。

嵯峨 昇喜郎 期 青森113期



同期の中釜章成と共に今シリーズ特昇班に挑戦するのは嵯峨昇喜郎(青森113期)だ。デビュー直後の8連勝その後も7連勝までは到達しており、先日四日市で行われたレインボーカップ(3着までが特昇班)は4着惜敗という特昇班を決めておかしくない実力を持つ。その実力を練習仲間でもある高橋陽介(青森89期)に聞くと「レースを見ていてまだまだ組み立てに甘さは感じるけど、力は相当ありますよ。自分もそうだし、永澤剛(青森91期)や新山響平(青森107期)が踏み遅れるほどのタツシユがある。長い距離ならまだまだ新山には敵わないだろうけど、19歳だしこの先ももっと強くなるはずですよ」と語る。長年S級上位で戦う知性派レーサーの高橋がこれまでの評価をするのだから実力は相当だろう。幾度も乗り越えられなかった特昇班の壁を打ち破る事ができるか？

URBAN BANK かわさきケイリン

×	○	▲	注	◎	予想氏				
柏木伸介	高峰賢治	飯田辰哉	望月一成	須藤直道	金野俊秋	酒井雄多	川上真吾	柴田功一	名
静岡	山梨	千葉	静岡	群馬	岩手	福島	東京	神奈川	府県
84	73	72	111	68	92	109	98	79	期別
A1	A1	A1	A2	A1	A1	A1	A1	A1	級別
3回	1回	5回	4回	3回	8回	3回	2回	2回	1着
5回	2回	3回	4回	5回	1回	3回	2回	5回	2着
3回	4回	5回	3回	1回	1回	3回	5回	5回	3着
10回	13回	8回	8回	9回	8回	8回	11回	11回	着外
0回	0回	0回	0回	0回	0回	1回	0回	0回	棄権
0回	0回	0回	1回	0回	0回	0回	0回	1回	失格
21回	20回	21回	20回	18回	18回	18回	20回	22回	出走回数
14.20%	5.00%	23.80%	20.00%	16.60%	44.40%	16.60%	10.00%	9.00%	出走回数
38.00%	15.00%	38.00%	40.00%	44.40%	33.30%	20.00%	22.70%	22.70%	連対率
52.30%	35.00%	61.90%	55.00%	50.00%	55.50%	50.00%	45.00%	45.40%	3連対率
1回	0回	0回	13回	0回	5回	14回	5回	0回	H数
0回	0回	0回	15回	0回	6回	10回	2回	0回	B数
89.33	89.85	92.57	89.52	92.33	89.16	91.17	90.30	91.61	競走得点

決勝想定メンバー